



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 セーフィー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4375 URL https://safie.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐渡島 隆平
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 兼 CFO (氏名) 古田 哲晴 TEL 03-6311-4570
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,446	36.5	△99	—	△117	—	△126	—
2023年12月期第1四半期	2,525	—	△182	—	△184	—	△185	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 △128百万円 (—%) 2023年12月期第1四半期 △184百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	△2.30	—
2023年12月期第1四半期	△3.43	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	11,455	9,921	86.3
2023年12月期	11,701	10,016	85.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 9,887百万円 2023年12月期 10,012百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		売上総利益		調整後営業利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	14,200	20.2	7,070	24.7	△850	—

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 調整後営業利益＝営業利益＋株式報酬費用＋M&Aにより生じた無形資産の償却費用

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	55,260,695株	2023年12月期	55,256,695株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	19,741株	2023年12月期	14,293株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	55,242,500株	2023年12月期 1 Q	54,002,502株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

当社は、2024年5月15日（水）に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料及び動画情報は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「映像から未来をつくる」をビジョンに掲げ、家から街まであらゆるシーンの映像をデータ化することで、人々の意思決定を支援していきたいと考え、クラウド録画型映像プラットフォーム「Safie（セーフイー）」を開発・運営しております。「Safie」は高画質・安価・安全で、誰でも簡単にスマートフォンやパソコンで使える防犯カメラサービスとして、小売・飲食・サービス・建設・物流・製造・インフラ・公共・医療などの幅広い業界で活用いただいております。近年高まる防犯カメラとしての用途にとどまらず、遠隔での状況確認や業務ツールとの連携による業務効率化、AIを活用した映像解析による異常検知・予測などのニーズが急速に拡大しており、社会的な課題を解決できるソリューションの開発、提供を進めております。

当第1四半期連結累計期間では、これまで同様に「防犯」や「安心安全」へのニーズが堅調で市場環境は追い風の状況の中、エッジAIカメラ（注1）「Safie One（セーフイーワン）」の販売が好調に進みました。店舗情報の可視化を通じて多様化する消費者ニーズにも応えることが可能なAIソリューションの「AI-App（アイアップ）」の導入事例も増加いたしました。

また、屋外での防犯・安心安全ニーズに対応するため、エッジAIを搭載した屋外向けクラウドカメラ「Safie G0 PTZ AI（セーフイーゴーピーティーゼットエーアイ）」の提供を開始いたしました。エリアを事前に指定しておくことで同指定エリアへの侵入を検出・通知したり、トラブル発生時に対処・振り返りができるなど、屋外での不審行動や外部からの侵入に対しての防犯対策を強化することが可能になります。

建設業界においては、今年4月から働き方改革関連法案による時間外労働の上限規制が適用されたことに伴い、業務の効率化を進め生産性を向上させることが急務の中、屋外向けクラウドカメラ「Safie G0 360（セーフイーゴーサンビャクログジュウ）」を2月より提供開始いたしました。現場に行かずとも全景を隅々まで確認することができ、映像の撮り逃しがなく、より効率的な遠隔からの進捗管理・安全管理を提供可能になりました。

また、法改正の動きは建設業界のみに留まらず、今年4月より一部改正された旅客自動車運送事業運輸規則では、点呼状況を録音及び録画して電磁的方法により記録媒体に記録かつ90日間の保存が義務付けられたことを受け、バス運送事業者を中心に多く運送会社にてセーフイーのカメラの導入が進みました。

カメララインナップのみならず、ソリューションラインナップも拡充しており、当社の多岐にわたるカメラ製品とデータ解析用のAIエンジンを融合させた調査サポートサービス「Safie Survey（セーフイーサーベイ）」の提供も開始いたしました。従来の手法でかかっていた多くの工数を削減し、手軽で高品質かつコスト効率よく交通量・通行量調査を実施することが可能になりました。

当社グループKPIであるARRは2024年3月末時点で9,734百万円（2023年3月末比26.1%増、注2）、課金カメラ台数は24.5万台（2023年3月末比25.6%増、注3）になりました。カメラ等の機器販売や設置作業費などが含まれるスポット収益は1,046百万円となり、クラウド録画サービス、一部のカメラのレンタルサービスや、LTE通信費、画像解析サービス等を含むリカーリング収益は2,400百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,446,976千円（前年同四半期比36.5%増）、営業損失99,146千円（前年同四半期は営業損失182,381千円）、経常損失117,934千円（前年同四半期は経常損失184,192千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失126,926千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失185,144千円）となりました。

なお、当社グループは、映像プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注1）推論・判断ができる人工知能（AI）を搭載したカメラ（エッジデバイス）のこと。

（注2）ARR：Annual Recurring Revenue。対象月の月末時点のMRR（Monthly Recurring Revenue）を12倍して算出。MRRは対象月末時点における継続課金となる契約に基づく当月分の料金の合計額（販売代理店経由の売上を含む）。

（注3）課金カメラ台数は、各四半期に販売したカメラ台数ではなく、各四半期末時点で稼働・課金しているカメラ台数。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は9,996,846千円となり、前連結会計年度末に比べ257,461千円減少いたしました。これは主に、売掛金及び契約資産が150,012千円増加、流動資産のその他が220,106千円増加、商品が88,809千円増加した一方で、現金及び預金が720,909千円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は1,458,268千円となり、前連結会計年度末に比べ11,326千円増加いたしました。

この結果、資産合計は11,455,844千円となり、前連結会計年度末に比べ245,687千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,479,866千円となり、前連結会計年度末に比べ145,671千円減少いたしました。これは主に、流動負債のその他が106,111千円減少、未払法人税等が30,017千円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は54,448千円となり、前連結会計年度末に比べ4,604千円減少いたしました。これは主に、固定負債のその他が4,190千円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は1,534,315千円となり、前連結会計年度末に比べ150,276千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は9,921,529千円となり、前連結会計年度末に比べ95,411千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失126,926千円を計上したことに伴い利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.3%（前連結会計年度末は85.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,216,707	6,495,798
売掛金及び契約資産	1,713,219	1,863,231
電子記録債権	10,300	15,000
商品	968,061	1,056,870
その他	349,749	569,856
貸倒引当金	△3,730	△3,910
流動資産合計	10,254,307	9,996,846
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,240,534	1,239,431
その他	206,407	218,837
投資その他の資産合計	1,446,942	1,458,268
固定資産合計	1,446,942	1,458,268
繰延資産	282	729
資産合計	11,701,532	11,455,844
負債の部		
流動負債		
買掛金	702,369	698,356
1年内返済予定の長期借入金	91,656	91,656
未払法人税等	53,602	23,584
賞与引当金	30,000	24,470
その他	747,911	641,799
流動負債合計	1,625,538	1,479,866
固定負債		
長期借入金	2,548	2,134
その他	56,504	52,314
固定負債合計	59,052	54,448
負債合計	1,684,591	1,534,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,584,350	5,585,155
資本剰余金	8,069,732	8,070,537
利益剰余金	△3,642,070	△3,768,997
自己株式	△167	△167
株主資本合計	10,011,844	9,886,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,144	712
その他の包括利益累計額合計	1,144	712
新株予約権	3,952	5,362
非支配株主持分	—	28,926
純資産合計	10,016,941	9,921,529
負債純資産合計	11,701,532	11,455,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,525,290	3,446,976
売上原価	1,241,254	1,745,809
売上総利益	1,284,035	1,701,167
販売費及び一般管理費	1,466,417	1,800,314
営業損失(△)	△182,381	△99,146
営業外収益		
受取利息	9	16
為替差益	2,069	—
受取手数料	114	295
受取補償金	—	364
投資事業組合運用益	1,287	—
保険差益	626	197
その他	50	26
営業外収益合計	4,157	900
営業外費用		
支払利息	9	111
持分法による投資損失	5,579	10,973
為替差損	—	6,244
投資事業組合運用損	—	2,257
その他	379	101
営業外費用合計	5,968	19,688
経常損失(△)	△184,192	△117,934
特別損失		
減損損失	—	8,609
特別損失合計	—	8,609
税金等調整前四半期純損失(△)	△184,192	△126,544
法人税、住民税及び事業税	951	1,455
法人税等合計	951	1,455
四半期純損失(△)	△185,144	△127,999
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,073
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△185,144	△126,926

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純損失(△)	△185,144	△127,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	459	△432
その他の包括利益合計	459	△432
四半期包括利益	△184,685	△128,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△184,685	△127,358
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,073

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、映像プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。